

“子どもの心の声を聴く” ための二つのアプローチ

日付

2026 年 2 月 22 日 (日)

会場

九州産業大学 3 号館 3306AB 教室
(福岡県福岡市東区松香台 2-3-1)

タイムスケジュール

12:30 ~ 受付開始

13:00 ~ ①事実の調査のための面接法 ー司法面接を手掛かりにー

16:00 ~ ②コミュニケーション支援のための絵カード

18:00 終了

概要

この研修会では、被虐待児のための面接法の講座と、コミュニケーション支援のための絵カードを使った面接体験のロールプレイによる二つのアプローチを紹介。

- ・対象者：虐待事案に関わる可能性のある心理職などの専門職
(児童相談所・児童養護施設・スクールカウンセラー など)
- ・参加者：80 名 ・参加費：無料 ※臨床心理士の資格更新ポイント申請予定。

研修プログラム①: 事実の調査のための面接法 ー司法面接を手掛かりにー

講師プロフィール

仲 真紀子 (理化学研究所 理事)

お茶の水女子大学大学院博士課程単位取得退学。学術博士。
千葉大学、東京都立大学、北海道大学、立命館大学を経て
現職。北海道大学名誉教授。専門は発達心理学、認知心理
学、法と心理学。研究テーマは記憶、コミュニケーション、
目撃証言、司法面接 (被害児童からの聴取技法)。専門家
向けに司法面接の研修も行っている。

司法面接とは

虐待や犯罪の被害に遭った子どもなど
社会的弱者から、その心理的負担を最
小限に抑えつつ、事実関係を正確に聞
き取るための専門的な面接手法。

研修プログラム②: コミュニケーション支援のための絵カード

主催者

九州産業大学

人間科学部：三國牧子・藤原朋恵・阿部敬信
芸術学部：真島猛

絵カード

研修で使用する絵カードは、被虐待児及び認知機能
や対人コミュニケーションに困難さを持つ子どもの
司法及び福祉の現場におけるコミュニケーション支
援を目的に開発している。

科研費 基盤研究 C 24K15628 倫理審査 承認番号 2024-0011

参加申込

QR コードからお申込ください。 ※申込期限：2026 年 2 月 14 日 (土)

